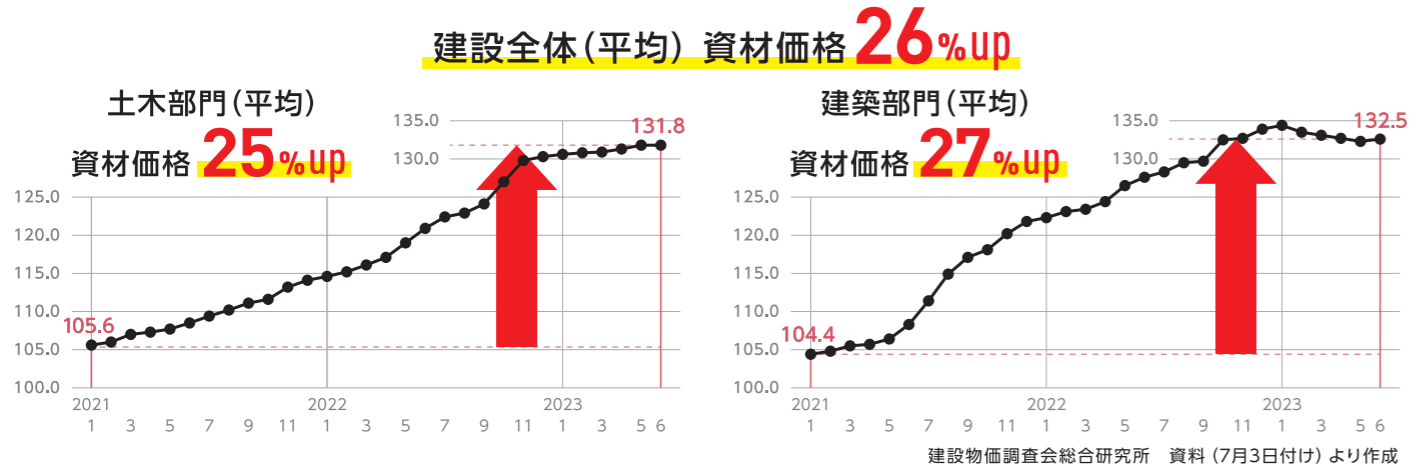


## 世界的な原材料及び原油等エネルギーの品不足や価格高騰・円安の影響を受けて、建設工事の資材価格なども高騰しています。

※個々の資材の値上がり状況については別紙をご覧ください

建設資材物価は、2021年1月と比較して26%上昇しています。(一財)建設物価調査会の推計

2021年1月～2023年6月の建設資材物価指数(東京)の推移 (2015年平均=100)



材料費割合を50～60%と仮定すると、この29か月で、資材等高騰の影響により**全建設コスト(平均)は、13～15%上昇**

## 政府の賃上げの方針や労務単価の引き上げなどを受けて、建設現場で働く建設技能労働者の賃金も上昇しています。

- 建設技能者の賃金相当として積算される「**公共工事設計労務単価**(全国の労働市場の実勢価格を基に毎年政府において決定)」は**2020年度に比べ、現在、約1割引き上げ**られています。(図1参照)
  - 国土交通大臣と日建連を含む建設関係4団体**(元請会社の団体・下請会社の団体)は、2021年度以降、**賃金上昇の申し合わせ**を毎年行っており、**2023年度は前年度比概ね5%の賃上げが目標**とされ、当会は、国土交通省から、その実現に向けた御指導をいただいています。(図2参照)
- 注)申し合わせは、技能労働者の賃金計算の基準(日給等)につき行われています。

図1 公共工事設計労務単価(平均)の引上率

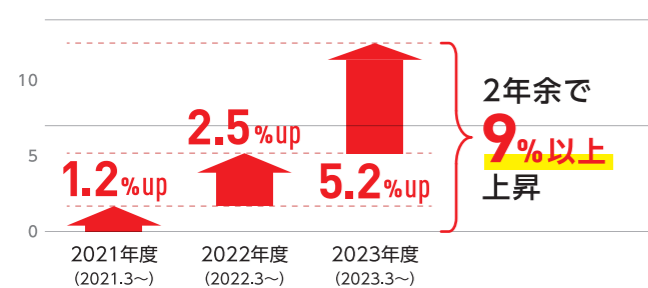
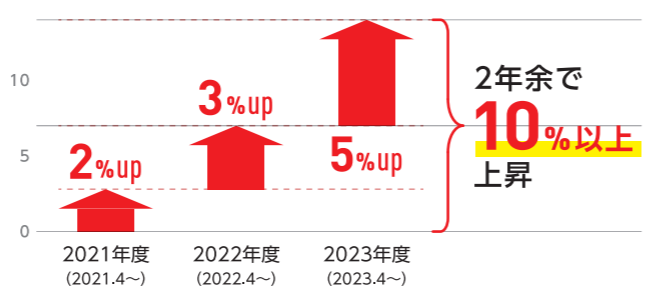


図2 国土交通大臣との申し合わせ賃上げ目標



2021年3月以前に比べ、2年余りで**10%の労務費増** 労務費割合を30%と仮定すると、この25か月で、労務費上昇の影響により**全建設コストは、3%上昇**

材料費割合を50～60%、労務费率30%と仮定すると、この29か月で、建設資材の高騰・労務費の上昇の影響により、仮設費・経費などを含めた**全建設コスト(平均)は、16～18%上昇**※  
(土木分野15～18%上昇、建築分野16～19%上昇)

※例えば100億円の建設工事では、労務費+原材料費80～90億円が96～108億円に上昇。  
ほとんどの工事について、2021年1月当時の契約金額相当額を、「労務費+原材料費」のみで上回る状況となっています。

注)「労務費」は、建設工事現場で働く技能労働者の賃金等の原資です。したがって、元請の現場監督や本社社員の賃金などは含まれません。

## 資材価格高騰とは別に、設備関連や一部建設資材において、納期遅延が発生し、工期への影響が出ています。

- 建築関係では、躯体、仕上げ、設備等幅広い分野で納期遅延が発生しています。
- 資材等の納期遅延は、工期への影響のほか、一旦代替品で仮引き渡しをした後、本来の資材の調達後に再度工事を行い完成させることによる**代替品調達や追加工事の費用増**も惹起しています。
- 特に、一部の建築設備工事については、工事の集中により職人さんの手配がタイトになっており、資材調達の問題と相俟って、工期への影響が出ています。
- ウクライナ危機の長期化による影響で、**さらに幅広い建設資機材に納期遅延やひっ迫**が発生する恐れがあります。

当会会員が納入遅れありと認識している資材・設備

### 躯体 <<< アイアンショック他

- BCP(鉄骨用コラム)
- トラス筋付デッキ型枠
- コンクリート膨張材
- 超高強度コンクリート用セメント
- 既製コンクリート杭

### 仕上

- 木製建具・木質系床 <<< ウッドショック
- ・アスファルト防水 <<< 工場設備損傷
- フッ素樹脂焼付塗装鋼板 <<< 半導体需要の高まり、環境対策等によるフッ素樹脂原料不足
- 金属断熱サンドイッチパネル(物流倉庫・生産施設)
- 自動開閉装置 <<< 中国のロックダウン
- ・断熱発泡ウレタン・パネル <<< HFO発泡剤メーカーのハリケーン被災
- ガラス
- ・耐火クロスを用いた防火・防災シャッター、スクリーン等 <<< ロシア産耐火クロスの調達難
- OAフロア(コンクリート製) <<< 現地工場作業員不足(新型コロナ)

### 設備 <<< 半導体不足・樹脂原料不足・アイアンショック等

- |   |  |  |  |
|---|--|--|--|
| <b>電気設備</b><br>○受変電設備<br>○高圧ケーブル<br>○照明機器<br>○電話<br>○発電機<br>○盤類 | ・自動火災報知設備<br>○UPS(無停電電源装置)<br>○弱電設備<br>○インバーター盤<br>○中央監視設備<br>○樹脂系コネクタ | <b>空調設備</b><br>○冷凍機<br>○チラー(冷却水循環装置)<br>○PAC(パッケージエアコン)<br>○自動制御盤<br>○送風機<br>○エアコン | <b>衛生設備</b><br>○シャワートイレ<br>○厨房設備<br>○コンプレッサー<br>○給湯器<br>○冷凍冷蔵設備<br>○スプリンクラーヘッド |
| <b>昇降機設備</b><br>○乗用エレベーター<br>○荷物用エレベーター<br>○機械式駐車場(タワーパーキング)    |  |  |  |

注) 図中、赤文字は過去に受注停止等が発生したもの。○は現在もひっ迫が続いているもの。・は現在はひっ迫が収束したものの。